

ひがしの子

令和5年8月31日
岐阜市立岐阜東幼稚園
園長 藤井 佐由美

2学期が始まります。

42日間の長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。毎年書いているようにも思いますが、今年の夏は異常な暑さでしたね。台風や線状降水帯による被害が大きかった都道府県も多くありました。私の家の方は、50年ぶりくらいの大雨で地域河川があふれ出すという大変な事態になりました。約50年前、私は小学生で道路にあふれた水路に入って遊んでいたという危険認識の薄い子どもであったと反省します。その教訓から家を建てる時に随分と基礎を高く作ってあるので、今回は心配はありませんでした。しかし、自然の偉大さや災害の怖さなどを目の当たりにした夏でした。皆さんのところは大丈夫でしたでしょうか。

台風がお盆を直撃したことで帰省や旅行を阻まれた方もいらっしゃるかもしれません。久しぶりの花火大会や岐阜市科学館、メディアコスモスなどのイベントを含め、楽しい体験ができたのではないかと思います。子どもたちからお土産話が聞けることを楽しみにしております。

さて、2年目に入りました夏季休業中の預かり保育では、毎日担当者が変わり、保護者の皆様にもご心配をおかけしたことと思います。そんな中でも、それぞれの担当者が温かく子どもと関わり、大きなけがや病気もなく無事に過ごせたことが一番ありがたかったことです。日頃の保育とは異なり、少人数の異年齢集団でゆったりと過ごすことで、子どもたちが違った姿を見せてくれました。年長児は特に年少児に優しく接し、時に積極的に声をかけたり世話をしたり、リラックスした雰囲気により自分から積極的に話をする姿が増えたりなど、成長につながっていました。お弁当の準備や送迎などでは、お家の方にご協力いただきまして本当にありがとうございました。

2学期は1年間のうちでも「充実期」と言われます。「親子ふれあいフェスティバル(運動会)」を通して、発達の過程に合わせて体を動かすことの楽しさを味わいながら友達や教師、クラスの仲間と共に遊びを創り上げる経験を積んでほしいと思います。「勝つ・負ける」などの勝負ごとにも興味をもったり、関心があるゆえに負けることを受け入れられなかったりしてネガティブな感情をもつことも多くなると思います。それは子どもにとって大切な学びの場面になります。発達の過程に合わせて、教師に受け止めてもらう、友達に受け止めてもらう、仲間とどうしたらよいかを考え合うなど、気持ちを立て直す経験ができるよう、丁寧に対話的に関わっていきたく考えています。

一方で熱中症などには、十分気を付けて取り組んでいきたいと思います。引き続き、「給水ボランティア(お茶屋さん)」などご協力いただける方は、できる範囲でお願いできるとありがたいと思います。

引き続き、保護者や地域の方のお力をお借りして取り組んでいきたいと思っておりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



【9月の保育について】

【3歳児】

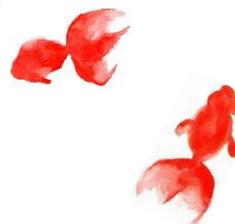
- 園生活のリズムを取り戻し、身の回りのことを自分でしようとする。
- 先生や友達と一緒に戸外で伸び伸びと体を動かして遊ぶことを楽しむ。

【4歳児】

- いろいろな運動遊びを通して、体を動かす心地よさを味わう。
- 先生や友だちと一緒に考えたり、試したりしながら遊ぶ。

【5歳児】

- いろいろな遊びに自ら挑戦し、思い切り体を動かす心地よさを味わう。
- 友だちと思いや考えを出し合いながら、遊びを進めたり創り出したりする。



お知らせとお願い

◆2学期から教育活動について

◇今までと同様、欠席や遅刻、早退などについては、スマート連絡帳にて、8時00分まで（時間厳守）に、備考欄にその理由と共にご入力いただきますようよろしくお願いいたします。

※新型コロナウイルスに感染した場合は、速やかに幼稚園までお知らせください。

◇引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に留意し、手洗い、給食前など必要な場面での手指消毒、換気などを実施していきます。

◇上記に並行して熱中症対策に留意し、水分補給をしたり、熱中症警戒アラートに応じて戸外での活動を控えたりして対応していきます。今後もしばらく「給水サポーター」のお手伝いをさせていただける方は、ご協力よろしくお願いいたします。

◇園児の制服については、熱中症対策の一環として、9月15日（金）まで「制服不要」とさせていただきます。（※気候の変化が大きい場合には、期間を変更することがあります。）